



琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 琴清苑
編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099
TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706
URL <http://www.futabakai.or.jp>
e-mail kinseien@futabakai.or.jp

第47号



■ 青梅市梅郷

被災地の一日も早い
復興を願っています

ごあいさつ

琴清苑長 小澤 大

観測史上最大級という、マグニチュード9.0の東日本巨大地震と大津波は一瞬のうちに何もかものみ込み、そのすさまじさは目を覆うばかり。多くの犠牲者・行方不明者をして、被災の避難所での不安な毎日を送らされている方々の心情を思うとき、誠に慚愧に堪えないものがあります。一日も早い復興を願わずにはいられません。

昨年大きな出来事、尖閣諸島沖での中国漁船衝突事件、北朝鮮による韓国延坪島砲撃事件等々常識では考えられない危険なことが起こっています。何が起こるか一寸先は闇。長引く不況による半卒者の就職難は益々深刻となっています。このように揺れ動く国内、国際情勢をよそに今の国政は互いに足の引っ張り合い、まさに蝸牛角上の争い、不毛な競争に明け暮れている時ではないはず。荒れ放題の観を呈している今の政治にたまりかねたか、経団連のトップが政局優先の身野党議員は給料泥棒のようなものだとか、小気味の悪い吠吠を切った。言いて妙なり。

さて今年はウサギ年。相場格言の中に「卯は跳ねる」というのがありますがこれは不況から脱出の強力な政策を打ち出し経済・国力共に躍進を期待したいものです。未年は介護保険見直しの年。もっと使いやすく、使う価値のある内容に改めて貰いたいものです。介護問題をとりまく環境は非常に厳しいものがあります。こうした中、苑の安危は我々の双肩にかかっているとの使命感を多くの職員が持っていることは非常に心強いものがあります。今後とも職員が一つになって、利用者の方の幸せ、満足度の向上と地域貢献を目指し進めてまいります。更なるご指導を賜りますようお願いいたします。

平成23年度琴清苑事業計画・収支予算（抜粋）

I. 経営方針

今年度は、平成24年度に予定されている介護報酬改定の情報に留意しながら運営の展開を図ることが重要であり、施設の基本である「利用者の生活を守る」ことを再認識し、更なるサービスの質の向上、施設職員・非常勤職員の安定雇用・育成、より良い介護体制の再構築、各委員会の充実強化に積極的に取り組んでいきます。

特に、安定的な労働条件による人材の確保と職員個々のキャリアアップは質の高い利用者サービスを維持する上で必要不可欠であり、体制整備を推進して行きます。また、情報開示、継続雇用制度の活用、介護サービス情報の公表、第三者評価の実施・結果公表、苦情処理体制についても充実を図っていきます。特に利用者の要介護度が4.2前後で推移していることから、施設行事等余暇活動が停滞傾向にあり、利用者が楽しめる生活形態の拡充を図ります。

老朽化著しい施設設備整備対策については、前年度行った「社会福祉施設等の耐震化工事」により建物南・西側（1階会議室～厨房・2階サービスステーション～娯楽室）箇所は大方整備されたものの、東北地方太平洋沖地震を鑑み、利用者が安心して快適な生活を送れるよう引き続き施設設備整備を推し進めます。さらには7月の地上デジタル放送への移行に伴い、施設内のテレビを一新し利用者の教養娯楽対策の充実を図ります。

1 重点目標

(1) 介護保険制度下での安定した経営

介護保険制度と介護報酬改定の内容を徹底して理解し業務に反映すべく努めます。また、町内新卒者の雇用・育成、継続雇用制度の周知、パート職員の効率的利用、コスト意識の徹底等、介護施設職員としての自覚をもち、安定した業務の展開を図ります。

(2) 職員の資質の向上と情報開示

介護サービスの質の向上に向けた意識改革を徹底する為に、キャリアパス要件の周知・各委員会機能の充実を図るとともに、ホームページ掲載事項の見直しを行い、介護情報サービスの公表等情報の開示に努めます。

(3) 法人の理念である「心の福祉」の実践とチームワークの強化

人間的なふれあいの中での処遇が実践できるよう介護体制の見直しを行います。専門職としてのプロ意識の徹底を図ります。目的達成の為の協力体制の確立に努めます。

2 地域福祉サービス計画

(1) 短期入所生活介護事業

利用しやすい事業の実現に向け、体制作りを行っているところですが、定員が併設型1ベッドの為計画を組みにくい形にあり、利用率を拡大するまで至っていません。今年度は今まで以上に事業の広報・周知に努めたいと考えています。また、空床利用については、入院・入所までの空ベッドを効率よく利用していただけるよう、常に町の支援センター・小菅村・丹波山村等と連絡を密にして働きかけを行います。

3 年間施設整備計画

★教養娯楽対策【地デジ化に伴うテレビ（施設購入分・レンタル分）の交換】

★建物設備の老朽化対策強化【老朽劣化による改修（地下発電機交換工事他）】

※ 詳細は事業計画書をご一読ください。

資金収支計算書(当初予算)		
勘定科目		琴清苑会計
経常活動収入計①		361,373,000
経常活動支出計②		348,772,000
経常活動資金収支差額③(①-②)		12,601,000
施設整備等収入計④		0
施設整備等支出計⑤		4,548,000
施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)		-4,548,000
財務活動等収入⑦		32,633,000
財務活動等支出⑧		40,000,000
財務活動等資金収支差額⑨(⑦-⑧)		-7,367,000
予備費⑩		686,000
当期資金収支差額合計⑪(③+⑥+⑨-⑩)		0
前期末支払資金残高⑫		187,285,722
当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)		187,285,722



新年を迎えて

耐震化工事の殺伐とした中で、正月元旦を迎えましたので、少しでも正月らしい雰囲気を出そうと、朝から女性職員は和服の装いに、新年の挨拶を行いました。利用者も美味しいおせち料理に舌鼓を打ちました。今年も地元、羽黒三田神社、獅子振興会の皆様による、

初春



節分

耐震化工事が終了し、今年は曜日の関係で1日遅れの2月4日、2階食堂にて毎年恒例の豆まきを行いました。職員6名が、神主・巫女・赤鬼・青鬼に扮し、神主のお祓いの傍らで、利用者皆様がお誂れの傍らで、利用者皆様が年女2名年男1名を中心に、他の利用者が車座に座って、鬼目掛けて盛大に豆をまきました。その後、利用者の居室を、神主がお祓いし、巫女、鬼が回って利用者には豆まきの雰囲気味わって頂きました。



耐震改修工事（耐震化促進事業）が完了しました ご協力ありがとうございました

【設計監理業者：榊高水一臣建築事務所】
 【施工業者：榊イズミ・コンストラクション】
 【依頼主：社会福祉法人 双葉会】



1階コーナー外側



1階相談室外側



1階診察室外側



1階事務室前

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震におきまして 被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申しあげます。

施設におきましては耐震工事終了後と言う事もあり、建物自体での損傷は幸いにもありませんでした。施設で生活されている利用者の方々も、変わりなく過ごされていますのでご安心ください。

地震にともなう東京電力の計画停電により、利用者及びご家族の皆様には食事時間の変更・照明や電気機器の停止などでご不便をお掛けしますが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

花粉症のお話

琴清苑医師 柚木 雅至

今年、花粉の飛散が例年になく多く、くしゃみ・鼻汁・鼻閉・目のかゆみといった花粉症の辛い症状にお悩みの方も多いのではないのでしょうか。かく言う私も10年ほど前から重症の花粉症を発症し、毎年花粉の季節は作業効率も落ち、憂鬱な春を過ごしていました。が、色々と薬の使い方を工夫し最近ほとんど症状らしい症状もなく過ごせるようになりました。

今回は、花粉症にお悩みの方々にも少しでも快適な春を過ごして頂けるように、花粉症の薬の使い方と副作用の話を書かせて頂きます。《症状を軽く済ませるコツ》

花粉症の薬には内服薬・点鼻薬・点眼薬等がありますが、症状を軽く済ませるコツはとにかく早めに予防的に薬を使うことです。花粉症の薬は、既に起こってしまったアレルギー反応を治すというよりは、アレルギー反応をあらかじめ起こりにくくする作用が主体の薬が多いので、鼻汁・鼻閉・目のかゆみといった症状が起こってしまったから薬を使っても、薬の効きは良くありません。それよりも花粉に暴露される前に予防的に薬を使つたほうが、症状はずっと軽く済みます。室内に花粉を入れない、持ち込まない工夫があれば、外出前はさほど症状は無いはずですから、その時点で点鼻・点眼を済ませておけば、外出して花粉に暴露されても症状は軽く済みます。

《副作用》

内服薬の抗ヒスタミン剤には、気管支の副反応があります。市販薬のほとんどは抗ヒスタミン剤が強い第1世代の抗ヒスタミン剤が入っています。最近では第2世代の抗ヒスタミン剤の市販薬も出ていて、最近の第2世代の抗ヒスタミン剤は眠気の副作用はずっと軽くなっています。いすれにせよ寝不足だとうとうしても眠くなってしまうので、眠気が強く出てしまう方は、とにかく睡眠を十分に取ることをおすすめします。あるいは眠気の副作用を逆手にとって、眠気の来やすく、作用時間の短い第1世代の抗ヒスタミン剤を寝る前に服用するようにすれば、鼻詰まりもなくぐっすり眠れるかもしれません。また市販の点鼻薬には血管収縮剤が入っているものがあります。これは既に起こっている症状を止めるのに即効性がありますが、連用し使い過ぎるとかえって鼻詰まりが起こることがありますので、連用はお勧めできません。

スギ花粉症は桜が咲くまでと言われますが、最近では花粉が増えたのか、ヒノキの影響もあるのか、5月になっても症状が続く方が多いようです。もうしばらくは辛い日々が続きますが、今日の話が少しでもお役に立てば幸いです。もし今年症状が強かった方は、来年は花粉が飛散し始める情報が出たら、症状が始まる前に是非早めに薬を開始してみてください。きっと症状は軽くすむはずです。

行事予定

- 4月8日 花祭り
- 5月3日～5日 お花見
- 5月3日 菖蒲湯
- 5月28日 昼食会
- 6月13日・14日 全館清掃



《入苑された利用者》

平成二十三年一月～三月

1月	板橋区 奥多摩町	1名
2月	世田谷区 中野区 足立区 奥多摩町	1名 1名 1名 1名
3月	世田谷区 練馬区 奥多摩町	1名 1名 1名

《ポランティア状況》

平成二十三年一月～三月 (敬称略)

- 介護補助
杉山 初
- 指圧奉仕
奥多摩奉仕会



◆ 編集後記 ◆

『杉の花照りかけりの山に飛ぶ』これは昔私の父親が詠んで新聞に載った俳句です。まさに今、奥多摩は杉花粉が煙のように舞っています。自然の生命力のすごさを思い知らされる日々です。私たちも負けずに日本が復興してゆくのを応援しましょう。